

## 平成27年度実質当初予算 農林水産部主要施策の概要

### ◎予算編成のポイント

- ・ 国において、米政策の見直しが進められるなど、農林水産業を取り巻く情勢が大きく変化している中、これらに対応できるよう足腰の強い農林水産業づくりと成長産業化を目指し、各種施策を展開する。
- ・ 里山里海の保全・利活用の一層の推進を図るとともに、世界農業遺産の価値のさらなる向上に向けた取組を推進する。

### ◎重点主要施策の概要

- 農林水産業が持続可能な産業となり、さらに収益性を高め魅力ある成長産業として発展していくために、(公財)いしかわ農業総合支援機構と連携し、意欲ある担い手の確保・育成を図るとともに、製造業など他産業のノウハウや技術を積極的に活用した取組を進める。
- 消費者ニーズに応える生産と流通の強化、森林資源の利活用と林業の活性化、水産資源の管理・漁場環境の保全と養殖業を推進する。
- 農林水産業を支える基盤整備として、農業水利施設や林道、漁港等の老朽化・耐震対策の実施、経営の大規模化・効率化に向けた農業基盤の整備、治山等による森林保全・整備、漁港・漁場などの水産基盤の整備を進める。
- 本県の里山里海の荒廃を防ぎ、未来の世代に継承していくため、地域資源を活用した生業の創出や多様な主体の参画による取組を進めるとともに、鳥獣被害の防止対策を進める。
- 世界農業遺産「能登の里山里海」をはじめとした里山里海の保全・利活用の一層の推進を図るとともに、他の国内認定地域とも連携した世界農業遺産の価値のさらなる向上に向けた取組を進める。

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
<b>足腰の強い農林水産業づくりと成長産業化</b>		
<b>1 新たな農業振興ビジョンの策定</b>		
・ ⑩いしかわの食と農業・農村ビジョン(仮称)策定費	2,000	本県農業・農村の振興を図る基本方針の策定
<b>2 意欲ある担い手の確保・育成</b>		
・ 農林水産業を支える人材の確保	181,625	農業活性化に向けた人材確保 159,840 千円 能登牛1000頭生産体制の実現に向けた担い手の育成確保 3,000 千円 林業生産力強化に向けた人材確保 12,785 千円 ⑩漁業経営多角化に向けた人材確保 6,000 千円
・ 農業人材マッチング推進事業費	9,484	農業に関するワンストップ窓口の運営
・ いしかわ耕稼塾運営事業費	20,000	就農希望者に対する技術・経営研修、農家後継者等のスキルアップなど
・ 青年就農給付金事業費	224,000	新規就農に向けての準備支援と就農後の定着を図るための給付金
・ ⑩農業法人就農促進事業費	6,000	本県への就農・定住に向けた積極的な情報発信、新規就農者の掘り起こし強化と定着促進支援、栽培作物別即戦力養成研修の実施など
・ 農地集積促進事業費(農地中間管理事業)	358,000	農地の出し手に対する集積協力金の交付
・ いしかわ農業参入支援ファンド事業資金貸付金	5,000,000	耕作放棄地解消を目指し、担い手がいない地域に参入する企業・農業法人への支援
・ わかしお塾運営費	1,000	就業希望者に対する体験乗船の実施、就業者のスキルアップに向けた講座の開催など
<b>3 他産業との連携による収益性の向上</b>		
・ 農業収益力向上対策事業費	8,645	農業者ニーズの調査により県内企業とマッチングをし、農業用機器の改良技術の開発支援など
・ 石川型水稲収益向上モデル事業費	3,900	トヨタ方式によるスマートフォンを活用した米づくり生産管理手法の実証など
・ ⑩石川型低コスト水稲直播モデル確立事業費	33,100	耕起から播種まで1台でこなせるブルドーザの開発、ICTを活用したほ場均平化技術、排水改良技術の実証など

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・㊦自然エネルギー活用型高収益施設園芸推進事業費	30,000	先進事例調査、実証ハウス設置による冷暖房コスト削減・エネルギー効率化等の検証
・㊦簡易な基盤・機械改良普及事業費	20,000	コマツ等との連携成果を活用した畦越スロープや田越かん水など簡易な営農基盤改良、ほだ木天地返し機などの生産機械の普及支援
・㊦流通産業との連携による魅力ある県産食材商品化促進事業費	5,000	バイヤー等からの提案に基づく農産物の商品化、県産食材フェアによる販路開拓に対する支援など
・㊦林業収益力向上対策事業費	108,300	木質チップの生産体制強化に対する支援、移動式チップ製造装置の開発による木質チップの低コスト化の実証など
<b>4 消費者ニーズに応える生産と流通の強化</b>		
・ルビーロマンプロモーション事業等費	9,300	東京・大阪市場でのトップセールス、商品化率向上新技術の実証・普及など
・エアリーフローブランド化推進事業費	7,250	豊富なカラーバリエーションを活かした販売促進、増産に向けた産地づくり
・㊦いしかわオリジナルなしブランド化事業費	3,000	販売戦略の検討、名称募集、PR活動の支援など
・能登牛1000頭生産体制整備事業費	38,353	肥育牛及び繁殖牛の増頭、畜舎整備など農家等への支援
・のとてまり生産体制強化事業費	3,500	生産量増加に向けた実証試験など
・養殖トリガイブランド化推進事業費	2,288	漁業者による本格出荷、サイズ大型化に向けた実証試験など
・いしかわ地産地消ネットワーク形成事業費	3,700	県内版マルシェによる商工業者と農林漁業者のマッチング、県産食材の安定供給への支援
・奥能登の食材市場流通モデル事業費	1,000	奥能登地域の特色ある食材の市場流通への支援(奥能登直行便)
・首都圏農林水産物魅力発信事業費	3,000	アンテナショップを拠点とした旬の食材PRイベントの開催、首都圏ニーズの産地へのフィードバック
・県産食材販路開拓推進事業費	13,200	バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催など
・㊦県産農林水産物海外販路開拓推進事業	3,500	食材リストの作成、バイヤー等への食材提案、国際食品見本市への出展など
・青果物新産地づくり推進事業費	2,000	飲食店等のニーズに対応した野菜生産への支援など

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・ 能登のこだわり農産物生産推進事業費	5,255	奥能登4JAによる能登棚田米のブランド化推進、能登7JAによる能登米のエコ農業化支援、能登野菜を中心としたエコ農業推進団体等の認定拡大
・ 食品表示適正化事業費	3,028	加工食品製造業者等への調査・指導など
<b>5 森林資源の利活用と林業の活性化</b>		
・ ㊦全国植樹祭推進事業費	617,526	第66回全国植樹祭いしかわ2015の開催(5月17日)
・ 白山白川郷ホワイトロード利活用促進費	1,000	岐阜県と連携したオープニング記念イベントの開催
・ いしかわ森林環境基金事業費	553,629	手入れ不足人工林における強度間伐の実施、侵入竹の除去森づくり活動の普及啓発、子ども達への森林体験活動など
・ 森林整備・林業活性化事業費(一部再掲)	1,460,587	高性能林業機械や木材加工流通施設の導入に対する支援など
・ いしかわの木が見えるたてもの推進事業費	10,200	県産材を一定量以上使用した住宅等に対する助成
・ 松くい虫対策費	303,850	空中散布等による松くい虫被害の蔓延防止
・ 抵抗性マツ生産力強化事業費	3,292	苗木生産者の育成、効率的な苗木生産方法の導入
・ のとてまり生産体制強化事業費(再掲)	3,500	
<b>6 水産資源の管理・漁場環境の保全と養殖業の推進</b>		
・ 海女文化継承・振興事業費	10,000	㊦新規就業海女への技術習得支援制度の創設、㊦アンテナショップでの海女フェアの開催、㊦英語版パンフレットの製作など
・ 能登の里海藻場保全対策事業費	2,525	海女によるウニの駆除等の藻場再生活動に対する助成
・ ドジョウ養殖推進事業費	1,846	安定供給に向けた養殖技術の改善、県産ドジョウのPRなど
・ 養殖トリガイブランド化推進事業費(再掲)	2,288	
<b>7 農林水産業を支える基盤整備</b>		
・ ㊦国営施設応急対策事業費	17,238	河北潟地区揚水機場の改修(調査設計等)
・ 小水力等発電施設整備事業費	735,707	農業用施設を活用した小水力発電及び太陽光発電の整備 新規1地区、継続2地区(㊦河北潟地区(太陽光)、宮竹用水地区、加賀三湖地区)

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・ 県営ほ場整備事業費	1,733,964	土地利用型農業のコスト低減に向けた大区画ほ場整備 新規3地区、継続22地区(◎柳田南部地区、 ◎五十里・黒川地区、◎能登島向田地区ほか) 中山間地域の活性化のための基盤整備 継続2地区(柳田西部地区、滓上川流域地区)
・ 国営かんがい排水事業費	216,328	白山頭首工等基幹的農業水利施設の改修 継続1地区(手取川流域地区)
・ 県営かんがい排水事業費	327,694	かんがい排水施設の更新整備 継続5地区(北星地区、大慶寺用水地区、 中島用水地区ほか)
・ 基幹水利施設予防保全対策事業費	229,518	用排水機場等の長寿命化に向けた補修 新規6地区、継続4地区(◎森地区、◎医王第2地区、 ◎加賀三湖第2地区ほか)
・ 用排水施設等整備事業費	379,881	老朽化したため池の改修・補強 新規4地区、継続18地区(◎甲地区、 ◎猪の谷第3地区、◎大谷堤地区ほか) 災害防止のための用排水施設の整備 新規1地区、継続2地区(◎郷用水第3地区、 中能登中央地区、郷用水第2地区)
・ 農道整備事業費	1,076,550	広域営農団地の基幹となる農道整備 継続1地区(能登外浦4期地区) 農業農村の振興と定住環境の改善に係る農道整備 継続1地区(珠洲5期地区)
・ 震災対策農業施設整備事業費	54,075	農道橋・ため池・排水機場の耐震化
・ ◎ため池ハザードマップ緊急整備事業費	132,600	ため池周辺のハザードマップ作成への支援
・ 造林事業費(一部再掲)	748,470	間伐・枝打などの森林整備に対する助成
・ 林道整備事業費	492,541	県営林道の開設など 新規4路線、継続7路線(◎鶴飼線、西山線、 安谷線ほか)
・ 治山事業費	1,129,288	山地災害の復旧・予防及び環境保全林等の整備 新規26地区、継続42地区(◎羽咋市酒井町地内、 ◎金沢市桐山町地内、加賀市新保町地内ほか)
・ 沿岸漁場整備開発事業費	204,360	魚礁設置による沿岸漁場の造成 新規2地区、継続2地区(◎輪浦地区、◎飯田地区、 輪島地区、七尾西湾地区)

農林水産部

事業名	金額(千円)	説明
・ 漁港・漁村整備費	625,641	防波堤・物揚場などの整備 新規11漁港(◎鮎倉島漁港、◎狼煙漁港、◎美川漁港ほか) 継続9漁港(蛸島漁港、富来漁港、橋立漁港ほか) 市町漁港整備事業に対する助成 七尾市など6市町
<b>里山里海の保全・利活用と魅力発信</b>		
<b>1 里山里海の保全・利活用</b>		
・ いしかわり山創成ファンド事業資金貸付金	1,000,000	地域資源を活用した生業の創出、里山里海地域の振興、多様な主体の参画による里山保全活動の推進など
・ 未来につなぐ世界農業遺産保全・活用促進事業費	61,500	白米千枚田など「能登の里山里海」構成資産の保全とデジタルアーカイブ化
・ 多面的機能支払事業費	929,740	地域の農業者が共同で取組む農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援
・ 中山間地域等直接支払事業費	539,071	生産条件の不利な中山間地域での農業活動維持への支援
・ 環境保全型農業支援対策費	53,614	地域で行う農薬・化学肥料の5割低減活動や、有機農業の取組みなどへの支援
・ 鳥獣害防止対策事業費	113,149	捕獲檻と組み合わせた効果的な防護柵の設置に対する支援 ◎集落を越えた檻・柵の共同設置に取り組む市町への専門家の派遣、◎捕獲技術習得研修の実施など
・ 「いしかわジビエ」利用推進事業費	8,000	料理レシピ・加工品の開発・普及、◎いしかわジビエコンテストの実施、◎ジビエ料理フェアの開催、◎大量捕獲のための設置と捕獲効果の実証
・ 能登のこだわり農産物生産推進事業費(再掲)	5,255	
・ 能登の里海藻場保全対策事業費(再掲)	2,525	
・ ドジョウ養殖推進事業費(再掲)	1,846	
<b>2 価値の向上と魅力発信</b>		
・ 世界農業遺産活用推進・魅力発信事業費	14,500	◎ロゴマークを活用した情報発信、◎里海の魅力を活かした地域づくりセミナーの開催、広域連携推進会議による共同事業の推進など
・ ◎ミラノ国際博覧会出展事業費	26,000	石川の食文化・世界農業遺産「能登の里山里海」の海外への発信
・ 世界農業遺産国際貢献推進事業費	1,000	新たに認定を目指す国からの研修生の受入
・ 海女文化継承・振興事業費(再掲)	10,000	

農林水産部